



スーパーグローバルハイスクール

ソーシャル・イノベーションで挑むグローバル・リーダーの育成

< 育む 5 つの力 > 価値創造力・協働力・突破力・寛容力・教養力

SGHの取組
第3年次

 京都府立鳥羽高等学校
〒601-8449 京都市南区西九条大町1 TEL 075-672-6788

鳥羽高校は、平成27年度よりSGH指定校として新たな価値を創造するグローバル・リーダーの育成に取り組んでいます。

平成27年度SGH指定校 中間評価

9月29日（金）に、平成27年度SGH指定校に関する中間評価が文部科学省から公開されました。これは、SGH企画評価会議協力者による2年目までの研究開発の進捗状況等に関する評価です。本校については最上位（6段階中）にあたる「**優れた取組状況であり、研究開発のねらいの達成が見込まれ、更なる発展が期待される**」との評価をいただきました。

1年生 「イノベーション探究Ⅰ」の取組から

京都光華女子大学との課題研究ワークショップ

9月16日（土）に京都光華女子大学の乾明紀准教授をお招きし、「チームビルディング」、「ポスターセッション参加者の役割」をテーマにワークショップを実施しました。

LEGOブロックを協力して組み立てる活動をととして、チームで協働して共通の課題に取り組む際にどのように連携していけばよいかを学びました。



福知山公立大学との課題研究ワークショップ

10月14日（土）に福知山公立大学の杉岡秀紀准教授をお招きし、「プレゼンテーション」に関するワークショップを実施しました。“相手に伝える”だけでなく“相手に伝わる”ためにはどのようにすればよいかをグループで検討し、まとめました。その後、プレゼンテーションに必要な8つのポイントについて学びました。



2年生 「イノベーション探究Ⅱ」の取組から

大阪大学アカデミック・ライティング講座

8月18日（金）に大阪大学豊中キャンパスを訪問し、アカデミック・ライティング講座を受講しました。「書くために考える」、「まねてはいけない！（レポートの注意点）」、「パラグラフライティング」の3つの講義やワークショップに取り組みました。大阪大学大学院生の方々に御協力いただき、論文の作成に必要な技能や作法、情報の整理方法について学びました。

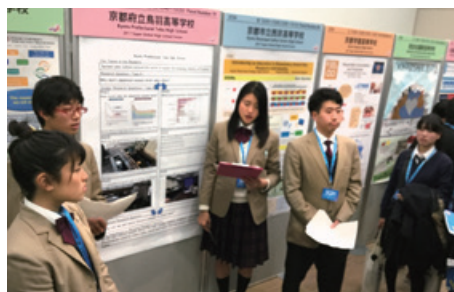


SGH 全国高校生フォーラム

11月25日（土）に神奈川県のパシフィコ横浜で行われた、文部科学省・国立大学法人筑波大学主催の「2017年度スーパーグローバルハイスクール全国高校生フォーラム」に、SGH上海海外研修に参加した2年生4名が参加しました。

午前は、京都大学大学院総合生存学館河合江理子教授の基調講演「グローバル人材として世界に飛び立つためには」を聞き、グローバル人材として必要な力について学びました。

午後は、SGH上海海外研修で取り組んだ課題研究について英語によるポスターセッションを行いました。生徒たちは少し緊張していましたが、自分たちが研究した内容を一生懸命英語で説明し、質疑応答の時間でも適切に答えることができました。その後、SGH指定校・SGHアソシエイトの生徒との交流会や、代表生徒によるディスカッションを行いました。



SGH 事業研究発表会

11月16日(木)に全国のSGH指定校・SGHアソシエイト、御協力いただいている大学・企業・各種団体等の「鳥羽の学びネットワーク」の方々、京都府教育委員会、京都府立高校の先生方をお招きし、平成29年度SGH事業研究発表会を開催しました。

研究授業・研究協議

午前に1・2年生の学校設定科目4科目の研究授業及び研究協議を行いました。

「グローバル・コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 (英語) -1・2年生-

「イノベーション探究」で課題研究した内容について1年生は各グループの取組状況を英語で発表した後ディスカッションを、2年生は研究テーマに関するディベートを行いました。

「京都の風土・世界の風土」 (地理歴史) -2年生-

地理・世界史・日本史を融合し、難民問題について学習してきたことをふまえ、私たちが難民問題について考え、受け入れの是非等について議論する意義について考えました。

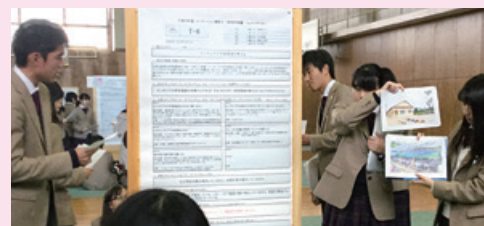
「ソーシャル・インテリジェンス」 (情報と数学の融合科目) -1年生-

「イノベーション探究」で課題研究している内容に関連する統計資料を自ら探し、グラフを作成・分析したことについて、中間発表会とディスカッションを実施しました。

「イノベーション探究Ⅱ」ポスターセッション

「イノベーション探究Ⅱ」で取り組んでいる課題研究の内容について、2年生がポスターセッションを行いました。参観者には1年生グローバル科の生徒たちも加わり、大阪大学の大学院生や学部生、バングラデシュやハンガリー等出身の京都府名誉友好大使など、様々な人との質疑応答をとおして課題研究を深めました。

その後、京都府国際センターの三田常務理事、大阪大学の進藤教授、京都光華女子大学の乾准教授から講評をいただき、説得力を持たせるためにデータを調べて証拠や数字を示すことの大切さや、聞き手に対しての話し方などを学びました。



生徒の感想より

- 準備段階で活発に議論したので、よい発表ができた。
- これからの論文作成に活用できるアドバイスをたくさんいただいた。

SGH 上海海外研修から

課題研究をグローバルな視点から深化させるために、インターンシップ・学校訪問等を行いました。

海外インターンシップ

株式会社片岡製作所 (京都本社)

7月28日(金)に実施し、代表取締役社長の片岡宏二氏より、講演をいただき、工場見学を行いました。



オムロン (上海) 有限公司

総経理(社長)から「中国におけるものづくり戦略」のレクチャーを受け、最先端の技術等を学びました。



上海片岡貿易有限公司

片岡製作所の中国での事業展開を学びました。また、課題研究に関する現地調査を行いました。

生徒の感想より

- オートメーション化は人間の職を奪うものではなく、人間のより創造的な活動を可能にするものであることが理解できた。

- 日本貿易振興機構(JETRO)において、「中国の経済概況と日系企業の動向」のブリーフィング・質疑応答をし、課題研究に関するインタビューを行いました。
- 上海市嘉定一中を訪問し、京都の伝統・文化等の紹介や課題研究のプレゼンテーションを英語で行うとともに、課題研究に関するディスカッション等を行いました。



今後のSGH行事予定

▶ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/toba-hs/>

平成29年	12月	SGH 韓国ソウル海外研修、SGH 台湾海外研修
平成30年	1月	立命館大学課題研究宿泊研修、グローバル思考力コンテスト「イノベーション探究Ⅰ」課題研究発表会
	2月	グローバルネットワーク京都交流会(於 京都工芸繊維大学)
	3月	SGH 甲子園(於 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス)